変更箇所

- ・博士前期課程(先端科学技術専攻) 〈学生募集要項12ページ及び42ページ〉
- ・博士前期課程(融合科学共同専攻) 〈学生募集要項 11 ページ〉

7. 試験期日及び選抜方法

【変更前】

(2) 選抜方法

試験は、面接により次のとおり受験者1名に対して30分間で実施します。

- ① 出願時に提出した小論文の内容の口頭発表
 - ・口頭発表時間は7分間
 - ・口頭発表のため、プロジェクター(普通紙をガラス面に載せるだけでスクリーンへ映し出せる書画カメラ機能付のもの)を試験室に準備するので、当日に A4 サイズの紙の資料 1 部 (枚数は自由 (ただしホッチキス止めはしないこと)、横(辺の長いほうが上下にくる)向き資料推奨)を持参してください。
 - ・発表時、手持ちの紙原稿の使用は認めますが、その他の資料・機器等の持ち込みや配付は認めません。
- ② 出願時に提出した小論文・エントリーシートの内容に関する口頭試問
 - ・口頭試問時間は23分間

【変更後】

(2) 選抜方法

試験は、面接により次のとおり受験者1名に対して30分間で実施します。

試験は、3 つの密(密閉・密集・密接)を避けて実施します。

そのため、試験は受験者と面接委員の部屋を分け、テレビ会議システムで繋いで実施します。

- ① 出願時に提出した小論文の内容の口頭発表
 - ・口頭発表時間は7分間
 - ・口頭発表のため、当日に<u>A4 サイズの紙の資料1部(枚数は自由(ただしホッチキス止めはしな</u>いこと)、横(辺の長いほうが上下にくる)向きで作成すること)を持参してください。
 - ・持参された口頭発表資料は、当日の受付の際に担当職員がデータ化し、受験者試験室の端末 (ノートパソコン等)に取り込みます。口頭発表資料の画像は面接委員側の試験室に投影されます。受験者は、受験者試験室の端末(ノートパソコン等)を操作しながら、口頭発表を行います。
 - ・発表時、手持ちの紙原稿の使用は認めますが、その他の資料・機器等の持ち込みや配付は認めません。
- ② 出願時に提出した小論文・エントリーシートの内容に関する口頭試問
 - ・口頭試問時間は23分間